

**令和5年度 世界遺産沖ノ島検定 上級検定**

**問題 ※一部抜粋**

主催・問題作成：「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会  
問題監修：西谷 正（海の道むなかた館長）



**問題**

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の構成資産について、8つすべて漢字で答えよ。※8つ全て正しい場合のみ正解とする

**問題**

宗像大社三宮と、まつられる宗像三女神の名称について、正しい組み合わせを3つ漢字で答えよ。

**問題**

本遺産群に関わりのある福岡藩主について、それぞれ正しいものを選んで記号を記せ。

沖ノ島から金銅製高機（織機）の雛形などの奉獻品を持ってこさせた人は？：〔            〕

江戸時代、宗像郡内の末社を辺津宮の本殿拝殿周りに集め整備した人は？：〔            〕

福岡市博物館に所蔵された沖ノ島図を描いた人は？：〔            〕

(A) 黒田光之

(B) 黒田長政

(C) 黒田綱政



**問題**

沖ノ島の禁忌について、以下の言葉の読み方とその内容を簡潔に記せ。

不言様〔読み方： 〕

内容

**問題**

宗像大社最大のお祭りである秋季大祭の初日（10月1日）に行われる神迎えの神事「みあれ祭」。そのルーツとされる中世に行われていた神事の名称を答えよ。

**問題**

宗像氏が宗像三女神をまつていることが記されている、712年と720年に編纂された日本最古の歴史書の名称を漢字で2つ答えよ。

**問題**

世界遺産ガイダンス施設「海の道むなかた館」には、手にとって楽しめる奉献品のレプリカが設置されている。その奉献品は何か、2つ漢字で答えよ。

**問題**

下記の写真は新原・奴山古墳群に含まれる墳丘の写真である。これらの墳丘の形状を漢字で答えよ。



A { }



B { }



C { }

**問題**

沖ノ島と大島の祭祀遺跡で共通して見つかった滑石製形代を3種答えよ。

--